

## ◆臨床工学室

病院には多岐にわたる精密医療機器が多く、現在の高度な医療を行う上で不可欠なものとなっています。当院の臨床工学室では人工心肺装置や人工呼吸器をはじめとする生命維持管理装置の操作及び保守点検を行い、安全な医療を行う機器のスペシャリストとしてチーム医療に関わっています。

下図は当院の臨床工学室が関わる医療行為の一部の取扱推移ですが、他に血管内超音波検査、四肢の血管拡張術(PTA)、高周波焼灼術、経皮的動脈弁拡張術(PTAV)、自己血回収術、大動脈バルーンパンピング(IABP)、経皮的心肺補助法等があります。

2014年10月から秋田県初となる下肢静脈瘤に対する高周波療法も行っています。

